
ライクアプラスチック

関村俊介

登場人物

岡田 幸村 森川 衿沢 津花 望月 片山 北海道 浜岡 手塚

テヅカの仕事場。机が3つ。

テヅカと、アシスタントのハマオカ、キタミチがいる。

でも、とりあえず、今はまだ、舞台上は暗闇。

浜岡 おっかしーよ、おっかしーですよ、それ。

明るくなる。ハマオカは立っている。

テヅカとキタミチは原稿を描いている。

少ししてから。

手塚 空耳かな？

浜岡 違います。なんで空耳だと思ったのか教えてほしい。

手塚 なんか、声が聞こえたから。

浜岡 俺が喋ったんです。

手塚 ああ。なんだ。よかった。徹夜もしてないのに空耳が聞こえたかと思って、ぞっとしたよ。

北道 よかったですね。空耳じゃなくて。

手塚 ね。

浜岡 いやいやいや、そうじゃなくて。

手塚 ハマオカくん。仕事して。

浜岡 ちょっと待ってくださいよ。

手塚 なに？

浜岡 おかしいですよ。

手塚 なにが？

浜岡 さっきの話ですよ。

手塚 空耳のこと？

浜岡 違います。その前に話してた。

手塚 ああ。でもさ。

浜岡 なんですか。

手塚 そんなことより、仕事して。

浜岡 だから、しますよ。さっきの話がちゃんと終わったら仕事しますよ。

手塚 話は終わってるよ、断るって決めてるんだから。

浜岡 なんで断っちゃうんですか。

手塚 だってなんか嫌なんだもん。

浜岡 ドラマ化ですよ？

手塚 しなくていいでしょ。

浜岡 したほうがいいでしょ。なあ、キタミチ氏。

北道 ハマオカ氏。

浜岡 なんだよ。

北道 仕事しようぜ。

浜岡 お前もか！そんなに仕事が大事か！大事だな。大事だよ仕事は。

手塚 どうしたの。興奮してるの？

浜岡 してますよ、そりやするでしょ、ドラマ化ですよ？

手塚 だからね。

浜岡 なんか嫌だからとかそういうふわつとした理由で断るんじや納得できません。

手塚 ドラマになったって、ハマオカくんに、いいこと何もないでしょ。

浜岡 あるでしょ。

手塚 ないよ。

浜岡 あるでしょうが。

手塚 もしかして、凄いたくさんお金がもらえるとってる？アシスタント代を値上げするほどは、もら

えないと思うよ？

浜岡 そんなことじゃないですよ。

手塚 じゃあなに？

浜岡 アイドルと結婚できるかもしれないでしょう。

手塚 誰が？

浜岡 僕がですよ。

手塚 なんで？

浜岡 漫画がドラマになるということは、撮影現場に見学に行けるでしょきっと。

手塚 そうだね。

浜岡 そしたら、出てるアイドルと恋に落ちることもあるでしょう。

北道 ハマオカ氏。

浜岡 なんだよ。

北道 どうした。

浜岡 なにが？

北道 なんかなんか不憫だよ。

浜岡 ええ？

北道 あのみ。いや、可能性はあるよ。原作者ならね。

浜岡 だろ？

北道 でも、ハマオカ氏はさ、アシスタントなわけじゃん。

浜岡 アシスタントだって、原作者の一部だろうが。

北道 そのアシスタントとしてのプライドは素晴らしいと思うよ。

浜岡 だろう？

北道 でも、アイドルはそんなふうに思ってくれるだろうか。

浜岡 思ってくれるよきつと。いや、思うに決まってる。アイドルは心も美しいんだ。

北道 お手上げです。

手塚 うん、もういいよ。

北道 でも、テヅカさんは、本当に、なんか嫌ってだけなんですか？

手塚 なにが？

北道 ド라마化を断る理由。

手塚 そうだよ。まだ早いような気がするっていうかさ。

北道 あー。そうですよね。まだ2巻しか出てないですもんね。

手塚 それもそうだけど、私なんか描いた漫画をさ、テレビでやるってさ。

浜岡 なんですかそれ。

手塚 そんな立派な人じゃないですよ、っていうかさ。

浜岡 立派じゃない人の作品だってテレビでやってますよ。

手塚 そうかもしれないけどさ。わかんないかなあ、この感じ。

北道 なんとなくわかるような気がします。

浜岡 そうか？

北道 テヅカさんらしいじゃん。

浜岡 でもさあ。

北道 よかったじゃん。

浜岡 なにが？

北道 いつかはドラマ化するかもよ。今は断るだけで。ねえ、テヅカさん。

手塚 そうだね。

北道 ほら、よかったじゃん。まだ可能性あるんだから。

浜岡 ああ。

手塚 だから、とりあえず、今は仕事して。

浜岡 はい。

3人とも、漫画を描く。以後、描きながら。

手塚　　そういえばさあ。

浜岡　　なんですか。

手塚　　2人ともさ、私のこと、テヅカさん、って呼ぶじゃん。

北道　　それがどうかしましたか？

手塚　　なんで、先生って呼ばないのかなあ、って。

浜岡　　いまさらですか？

手塚　　いや、ずっと気にはなってたんだけどね。

浜岡　　なんとなくわかりません？

手塚　　やっぱり、立派な人じゃないから？

北道　　そういうことじゃないですよ。

手塚　　じゃあどういうこと？

浜岡　　手塚先生、って呼ぶとなあ。

北道　　うん。あっちの方を思い浮かべちゃうじゃないですか。

手塚　　あっちって？治虫？

浜岡 呼び捨てしちゃうのかよ。

手塚 違った？

北道 違いますけど、漫画の神様ですよ？

手塚 まあいいじゃん。で？

浜岡 そのまんまですよ。手塚先生っていうと、手塚治虫先生を思い浮かべちゃうから、テヅカさんのことはテヅカさんって呼んでるんですよ。

手塚 なにそれ。

北道 俺たちのには、手塚先生って言ったら、神様の手塚先生しかないわけですよ。

浜岡 そうそう。

手塚 そう言われても、本名だからなあ、テヅカ。

浜岡 これ想像ですよ。想像ですけども。漫画家とか漫画家目指してる人で本名が手塚の人は、全員ペンネーム付けてる。

手塚 え？

浜岡 想像ですけどね、俺は手塚じゃないから。

北道 仮に手塚だったら俺たちは絶対付けてるよね。

手塚 今から付けたほうがいいかなあ。

北道 テヅカさんはもうデビューしちゃってますから。

浜岡 単行本も出ちゃってるわけですし。

手塚 先生って呼ばれたんだよねー。

北道 じゃあ呼びましょうか？

手塚 呼んで呼んで。

北道 手塚先生。

手塚 なに？

北道 やっぱなんか違うなあ。

浜岡 違うね。

手塚 そう？私はしっくりきたけど。

北道 神様じゃないほうの手塚先生。

手塚 なに？

北道 これでいくか。

浜岡 なんがちよつと失礼な感じしたけどね。

手塚 いいよいいよ。それでいいよ。ハマオカくんもそれにして。

浜岡 いいですけど。

手塚 呼んでみて。

浜岡 神様じゃないほうの手塚先生。

手塚 いいねー。

浜岡 そうですか？

手塚 でき、いつか私が、立派な人になったら、普通に手塚先生って呼んでよ。

浜岡 はあ。立派な人ですか。

手塚 描いた漫画がドラマ化されてもいいような人物だったら、普通に手塚先生って呼べると思うんだよ。

浜岡 だったら今すぐ呼びますよ俺。

手塚 そういうことじゃないんだよ。

浜岡 手塚先生！ドラマ化しましょう！

北道 ハマオカ氏。

浜岡 なんだよ。

北道 そろそろ仕事して。

いつの間にか、全員、漫画を描いてなかったが、

いつの間にか、テヅカとキタミチは机に戻っていた。

浜岡　今、全員仕事してなかったでしょ。

全員、漫画を描く。

ゆっくりと転換明かりになって、

例によって、タイトル文字を出したりしようか。どうしようか。

それから暗転。

明るくなると、テヅカとモチヅキとカタヤマ。

望月　そうですか。

手塚　すみません。

片山　そこをなんとか。

手塚　いや、本当に。

片山　お金。

手塚　なんですか？

片山　お金。

手塚　なんですか？

片山　好きですよね。お金。

手塚 嫌いじゃないですけど。

片山 貰えますよ、お金、ドラマ化すると。

手塚 そりゃそうでしょうけど。

片山 5億。

手塚 え！？そんなに？

望月 カタヤマさん。

片山 はい。

望月 嘘はよくないよ。

片山 はい。

望月 ハリウッドじゃないんだから。

片山 はい。

望月 ハリウッドだって原作者にそんなに払ってないかもしれない。

片山 はい。

望月 ぶっ殺すよ？

片山 はい。すみませんでした。

望月 すみません、そんなには貰えません。

手塚　ですよね。

望月　それに、お金の問題じゃないですもんね。

手塚　あ、はい。でも本当に5億だったら、簡単にOKしちやいそうですね。

片山　ですよね。

手塚　ええ。

片山　なんだかんだ言っても、テヅカさんもお金好きですもんね。

手塚　まあそうですね。

片山　よっ！守銭奴！

望月　カタヤマさん。

片山　はい。

望月　テヅカさんに失礼。

片山　はい。

望月　私たちは出版社の人間で、テヅカさんは作家さん。立場をわきまえて。

片山　はい。

望月　死にたいの？

片山　いいえ。すみませんでした。

望月 今後のためにお伺いしておきたいのですが。

手塚 はい。

望月 またこういうお話があった場合も断りますか？

手塚 その時は、やってほしくなってるかもしれないので、教えてください。

望月 よかったです。

手塚 まあ、そんな簡単にこういう話が何度もあるとも思いませんけど。

望月 そうですね。うちは大手じゃないので。

手塚 すみません。ドラマ化してもらったほうがモチヅキさんは嬉しいですね。

望月 そうですけど。まあ、しかたがないです。

手塚 すみません。

望月 とんでもないです。作家さんには気持ち良く仕事してほしいですから。

手塚 ありがとうございます。

望月 では、ドラマの話はこれで。

手塚 はい。

望月 じゃあ、私たちはそろそろ。

手塚 あ、次の号のネームができてるんですけども。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

ライクアプラスチック（おためしサンプル）

2013年10月1日 初版発行

著 者 関村俊介 © 2013年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-49-2903
